

第3回 桑の日フェスタ！開催

かごしま桑振興会主催の「第3回桑の日フェスタ」が夏休みの最終日曜日の8月30日にドルフィンポートで開催されました。心配された大雨もやみ桜島の爆発もなく、開会の午前11時には会場であるドルフィンポートはすでに多くのお客様が集まっていました。



会場では、知名町産のシマ桑粉末を使用した桑茶の試飲や振興会会員の桑製品の販売、ヤナギムラ(菓子店)とコラボした桑スイーツの



限定販売、桑に関する絵画コンクールに出展していただいた幼稚園児から小学生の絵の展示もされました。カイコとふれあうコーナーでは本物のカイコを見るのは初めての方がほとんどで、小学生の男の子は手のひらにのせたり繭をつまんだりしながら桑の葉を食べるカイコを興味深そうに観察していました。また、今年はいじめての試みとして龍桜高校モードビジネス科の学生によるシルクのクリームを使ったハンドエステや学生の手作りによる衣装のファッションショーなども開催し、来場者の注目を集めていました。



所長 元栄 吉治

口参考文献
注 八並一寿 桑葉の食品機能
FOOD FUNCTION 3(2)、pp127-139

康維持に有効な成分を含んでいるが分かってきています。一般野菜に比べクロロフィル、ビタミンCが多く、カルシウム、カリウム、鉄などのミネラルに富み、とくにカルシウムはいわし丸干しやしらす干しより多く、牛乳の約25倍に相当する量を含んでいます。(注) 桑やシルクの持つ驚くべき力が注目され、県内の生産農家も年々増加しています。

安心で安全、そして体に良い桑が攻めの品目となるよう、これからも様々なイベントを通じてPRしていきたいと思っています。

大園教諭からは「いい経験ができました」「生徒にもこのような体験をしてほしい。沖永良部島の農業等地域について学びを深めて欲しい。」と今後の取り組みの可能性についてもお話をいただきました。

えらぶ特産品加工場では、視察や見学等の対応も行っております。予約が必要となりますので、事前にご連絡ください。

シマ桑無料モニター決定！

シマ桑無料モニターについては、たくさんのご応募ありがとうございました。予定しておりました定員に達し、9月1日からモニターを開始。シマ桑製品の販売促進や商品開発などに役立てるための情報収集を行い、これから約10か月間シマ桑粉末を飲んでいただきます。

今後、このような取り組みやイベント等を通じ、シマ桑をどんどん発信していきますので、多くの皆さんのご参加をぜひお願いします。

問 農林課 電話 84-3164

こちら シマ桑情報発信局！

6 ○体験研修でシマ桑収穫と工場見学

地域貢献体験研修として沖永良部高校の大園教諭(ピンク色のシャツ)が、シマ桑生産農家のほ場で収穫体験を行ったほか、えらぶ特産品加工場で工場見学を行いました。

はじめの収穫体験では、朝早くから生産農家の方が収穫した桑の枝から1枚1枚葉っぱを落とし収穫用のかご

